

⑨ 119番の日 一日消防長が防火呼びかけ



市消防本部は、「秋の全国火災予防運動」の始まるこの日、市内の常陸農業協同組合に勤務する佐藤瑤子さんを第28代一日消防長に委嘱し、火災予防啓発活動を行いました。

一日消防長の佐藤さんは、消防職員への訓示や服装点検を終えると、市内巡回や、店舗前での防火啓発等、火災多発期を前に広く呼びかけました。

⑩ 22 シルバーリハビリ体操 普及拡大へ10周年記念講演会



▲活動の功績を称え、小田本市長より感謝状が贈られました。(左から上遠野マサ子さん、神山春代さん、中村幸子さん)

高萩市シルバーリハビリ体操指導士会(会長:道上俊夫)活動10周年を記念し、指導士の表彰と県健康プラザ管理者で体操考案者の大田仁史さんによる講演会を開催しました。

同会の活動は、平成18年度の4教室開設から始まり、現在は、会員約80人17教室を開設。出前教室等も含めると、教室の参加者数は、延べ約1万人を超えます。この日も高齢者を中心に約300人が来場し、熱心に聴講していました。

⑪ 1~10 「しぜんとあそぼデイキャンプ2016」 小学生が自然体験学習



ボーイスカウト日本連盟は、森林を使った環境教育の一環として、中戸川の高萩スカウトフィールドで市内児童約300人を対象に自然体験プログラムを行いました。

児童たちは、草花や生き物の観察、火起こしやテントづくり、木々の伐採など普段経験できない自然活動を体験。新たな発見に笑顔で楽しんでいました。

⑩ 24 高萩商事(株)が高萩中学校へ 教育用備品を寄贈



▲(左から)(株)常陽銀行高萩支店篠原支店長、高萩商事(株)山口社長、生徒会長大高聖さん、井上校長

高萩商事(株)は、高萩中学校へスポーツ用タイマーなど教育用備品を贈呈しました。

これは、常陽銀行が始めた企業の社債発行時に指定した学校へ教育用品等を贈呈する「寄贈サービス付き私募債・未来の夢応援債」によるものです。全国的にも珍しく、地域の子育て支援に役立つ社会貢献の一環として始めました。

寄贈元の高萩商事(株)山口社長は、「会社の前をいつも元気にあいさつして通学する子供たちの成長に少しでも力になれば」と述べ贈呈品を手渡しました。

⑪ 12~13 高萩市産業祭 秋の味覚やステージ発表を満喫

秋の恒例行事が、市民体育館や中央公民館などを会場に開催され、延べ17,000人の来場者で賑わいました。

市内の商工業者や団体など64のブースが軒を連ね、自慢の野菜や特産品など地場産品が満載。大勢の市民が、お目当ての商品を求めて朝早くから列をなしていました。

市民参加型イベントでは、大食いバトルや納豆早食い大会を開催。特に、今年はいじめての大食いバトルでは、産業祭に出店中の食材を盛り付けた5kgの大型井で対決。テレビでお馴染みの大食いなでしこと市民との対決に、見学者も盛り上がりました。(今月の表紙)

▶地場産品や飲食販売ブースも多くの客で賑わいました。



◀それぞれのステージで活躍する5人が、未来に向けてメッセージを語りました。(文化会館)